

台風21号被害に係る住民説明会

日時：平成30年10月7日 18:30～20:50頃

場所：西蔵集会所

参加者 55名

※県土：尼崎港管理事務所

No	質問・意見等	回答等
1	宮川沿いで歩道の舗装が割れた原因は、河川の石積み護岸からの浸入水の影響はないのでしょうか。	(県土) 確認します。
2	無線放送が聞こえにくいため、情報発信に時間差が生じないようにしてもらいたい。	(市) 防災行政無線については、現在、音響調査を実施しています。その調査結果に基づき、スピーカーの交換や配置の見直しを検討していきます。なお、情報伝達については、防災行政無線やメール配信だけに限らず、ラジオやテレビのデータ放送で芦屋市に特化した災害情報が発信されています。また、防災行政無線放送が聞き取れなかった際の自動応答電話(有料)で再度放送が聞ける仕組みもあるため、引き続き啓発を進めます。情報伝達については、迅速な発信に努めます。
3	説明における対応中や調査中の内容に対して、いつできるのかを示すとともに、素早くして対応して欲しい。	(ご意見・ご要望)
4	町内の浸水は、どのようなものであったのでしょうか。当マンションのようにひざ位までの深さがあったのでしょうか。	(市) 約30cmの深さがあったところを確認しています。
5	市や県での災害時の判断の流れと市民への情報伝達の流れを教えて欲しい。スピーカーによる情報やメールよりも自治会組織の連絡網による情報伝達が有効ではないでしょうか。	(市) 台風接近時は予め气象台等から気象情報を入手し、対策の判断材料とし、被害が発生してからの指示ではなく、事前の発令を発信できるように取り組んでいます。また、災害時の判断の流れについては、災害対策本部において避難発令を協議したうえでの判断となります。なお、地域における共助の力は必要と考えています。
6	災害時の自助、共助は理解するが、電話による連絡網は責任が発生するため好ましくない。	(ご意見・ご要望)

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
7	宮川は、臨港線北側の川幅が狭くなっており、それが氾濫と原因があるのでしょうか。また、チャンネルパークの西側及び東側から合流して遡上してきたのでしょうか。	(県土) 高潮のメカニズムや川幅の影響、チャンネルパークからの遡上等については、大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会で検証されていくと考えております。
8	西蔵の認定こども園の計画について、他のマンションの建設とも重なり危険であるのに加えて、今回の被害があったため、大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会の結果が出るまで待つて欲しい。	(市) 大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会については、今後部会も設けられ、被災状況や被害の詳細についての原因究明が今年度内に段階的に明らかになるため、その状況と、認定こども園の開設に向けた取り組みをうまく連携させて、より安全性に考慮した計画とします。
9	潮位 TP+3.24mで宮川から浸水しました。南海トラフ巨大地震における津波の想定は TP+3.7mで今回潮位より高いが、どう考えるのでしょうか。	(県土) 今回発表している潮位は高波が加味されていませんが、事象としては発生していると考えられ、今後検証していきます。津波は波の現象であり、波を含めてシミュレーションしており、TP+3.7mとなる一定の条件下での高さです。あくまでもシミュレーションであり、上回ることはあり得ます。
10	津波については、臨港線のあたりまで TP+3.7mの高さで入ってくるのではないのでしょうか。また、護岸の堤防を高くすることも大切ですが、逆流防止の水門とポンプ設備を設けるべきではないのでしょうか。	(県土) 津波のシミュレーションでは、第1波が高く3.7mとして公表しています。対策については、護岸の嵩上げを検討し、そのうえで必要となれば水門を検討します。
11	床下浸水した際の消毒について、乾燥するだけで良いのでしょうか。業者に依頼すべきなのでしょうか。	(市) 床下浸水の場合は、乾燥させれば大丈夫です。
12	宮川は、どの程度の雨量を想定した計画となっているのでしょうか。	(県土) 現在の計画は、24時間の計画累積雨量で319.8mm、計画時間降雨で80mmの雨での計画となっています。
13	高潮による遡上は、現在の水位計の位置では確認できないのではないのでしょうか。	(県土) 水位計の設置箇所は、降雨による洪水の危険度を判断するために狭い断面を選んでいきます。

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
14	最初に浜打出橋と下宮川橋の間から溢れたが、その後は下宮川橋の橋桁に当たり両側に流れていました。	(情報提供)
15	台風24号の際、西蔵町での水位観測や土のう配布等の対策は良かった。	(情報提供)
16	TP+3.7mの津波が想定されるなら、防災倉庫は建物の2階に設けるべきではないでしょうか。	(市) 浸水に対しては2階でいいですが、防災倉庫は住民にも活用してもらおう施設であるため、候補地は今後検討します。
17	台風24号対応で配布した土のうの返却について、高齢者等の困難な方には対応して欲しい。	(市) 各自で処分していただくことを基本としますが、困難な場合の対応として南芦屋浜へ返却場所を設けます。また、お車が無い方などは、配布時と同様に別途対応します。
18	近くに水位計がないなら、民間のマンションなどにカメラを設置して監視を行い、潮位等も地域へ周知できる形にして欲しい。	(市) 水位等の状況を把握する設備については、県に設置を要望しています。
19	緊急告知ラジオが機能しなかった事例が数件あったので、検証して欲しい。	(市) 確認します。
20	当日は、高潮の特別警報が出たのでしょうか。	(市) 特別警報は出ていません。
21	防災行政無線は、風雨の際は聞き取りにくいので、高齢者に端末を配布している自治体もあるので参考にしたい。	(市) 同様の趣旨で、緊急告知ラジオを販売しており、電源を切っても避難発令時等は、最大音量で自動起動します。先進事例につきましては、参考にしていきます。
22	情報の発信側と受取側の条件は異なるので、ニーズに合った形で情報が伝わるようにお願いします。	(ご意見・ご要望)
23	宮川の正確な水位が把握できなかったのも、(高潮に対しても)適切な場所にカメラも含めて至急設けて欲しい。	(県土) 水位計は流れてくる水に対して設置するため、上流に設置しています。なお、芦屋市内には設置されていませんが、西宮港の潮位は兵庫県海の防災情報のページで確認できます。ご要望として承ります。
24	波の高さが6mを越えていたという報道がありましたが、本当でしょうか。	(県土) 別機関の独自調査における値です。今後は、浸水痕跡等を参考として再現シミュレーションを行います。

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
25	過去に護岸のかさ上げを行ったのでしょうか。	(県土) 震災後に、下がった堤防のかさ上げを行いました。
26	台風24号の際、広報車が巡回していたが、移動しながらの広報では聞き取れない。立ち止まって広報して欲しい。	(市) 巡回方法については、停車して広報するように指導しており、再度周知します。
27	橋の高さが高く、道路舗装がどんどん高くなっている。橋との取り合い部分の勾配がきつく対応を考えて欲しい。	(ご意見・ご要望)
28	台風24号の際、河川護岸上の土のうの設置について、市に問い合わせたが県の作業のためわからないといわれた。ちゃんと連携をして欲しい。	(ご意見・ご要望)
29	浸水件数は、どのように把握しているのでしょうか。	(市) 現地での調査や地域からの情報、り災証明の申請を受けての調査、写真などから判別できる箇所を推測のうえ、件数を計上しています。
30	大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会と尼崎西宮芦屋港部会で委員が異なるが、結論が異なった場合はどうするのでしょうか。	(県土) 大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会の下に部会が設置されており、地域状況に沿った委員構成となっています。結論が異なることにはなりません。
31	台風21号時の避難指示の発令時刻が遅かったのは残念。台風24号の時は早めに出されており、結果的に空振りに終わったが、今後も早めの発令をお願いしたい。	(市) わかりました。
32	川沿いの歩道が破損したのは、石積みからの水と考えられる。	(ご意見・ご要望)
33	マンションの地下駐車場が浸水しました。川からの水もありましたが、排水口からの水もありました。	(情報提供)
34	14時11分頃に川の水が溢れたが、その前にマンション内の蓋が浮いていた。	(情報提供)
35	県も市もそれぞれの部署があるだろうが、防災に関する窓口は一本化すべきである。	(ご意見・ご要望)

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
36	近隣の戸建ての方に対して、マンションの高い階の共用部や屋上に避難していただいて構わない。そういう情報を近隣と共有することが課題。	(ご意見・ご要望)
37	西蔵町は海技大学があり、寮生が住んでいるため、連携を進めると地域の大きな力になると考える。	(ご意見・ご要望)
38	今回の浸水については、特に学校での学習素材として取り入れて欲しい。	(ご意見・ご要望)
39	民生委員の活動と教育委員会の連携について、今後の課題と考える。	(ご意見・ご要望)
40	台風21号と台風24号の市の対応の差がどれだけあったかを検証することは重要である。	(市) 今後、検討します。
41	無電柱化と停電の長期化は、関連があるのでしょうか。	(市) 関西電力からの報告による停電の原因は、電線の切断と設備の破損が大半を占めています。関西電力が設置した検証委員会で、検証されていくと思われます。
42	雨が降った時、近所も含めてトイレや流し台でボコボコと音が鳴っていた。川の水が溢れただけでなく、他の原因もあったかもしれないので調査して欲しい。	(ご意見・ご要望)